

# 在日本関東済州道民協会ニュース

在日本関東済州道民協会：東京都文京区湯島3-19-5 TEL 03 (3832) 4411 発行人：高尚弘 編集人：李始禹

3月11日(金)に発生しました東北地方太平洋沖地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

## 済京第九期決算取締役会・定時株主総会

5月28日(土)株式会社 済京の第九回 定時株主総会が文京区湯島所在の本社会議室にて株主総数33名、この議決権の総数(発行済株式数)800株のうち定足数たる株主の出席があり総会は適法に成立するとその成立宣言の後、高尚弘道民協会会長の進行役のもと呉 賛益代表取締役が定款の規定により議長席につき開会されました。

議案審議のなかで第九期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)決算の事業報告及び計算書類承認の件について呉 賛益代表取締役は概況説明において当期の売上高は、前期比617万円減の5,836万円となりました。KSKビルが、前期は通期満室でしたが、8フロア中2フロアが10月半ばから期末まで(5.5ヶ月)空室となったことが理由です。うち、1フロアは現時点では新テナントが入居しています。経常利益は前期比151万円減の2,113万円、売上高が大幅減にも拘わらず経常利益が小幅に留まったのは、解約テナント負担の原状回復工事費以外の修繕費が大幅減となったことによります。当期純利益は決算終了後実施及び実施予定の3・11の大震災の復旧工事費410万円を特別損失として計上したため、前期比330万円減の1,125万円となりました。当期の配当は前期と同額4%、1株4千円としたいと述べ満場一致で承認されました。

又、経理を担当している(株)美浜の小野監査役が損益計算書と貸借対照表の重要科目について金額を読み上げ、その内訳について説明し質疑応答となりました。

KSKビル並びに本社事務室は8,000万円の出資金と4億3,000万円の銀行借入金にて資金投入され購入されたが、累計返済額154百万円で1/3強返済され順調に運営されています。

又、第3、4号議案において、取締役全員と監査役の任期が本会終了後の時をもって満了となり、現取締役である呉 賛益、李 徳雄、李 時香、高 富仁、金 和男、金 光一氏6名の重任が、監査役に鄭 平普、高尚弘氏の重任が満場一致で承認されました。

## 創立50周年記念式典 2011年度家族同伴新年会・成人式が盛大に開催



1月22日上野精養軒に於きまして「創立50周年記念式典・2011年家族同伴新年会及び成人式」が450人の参加を集め、盛大に開催されました。来賓として、済州道からは禹 瑾敏道知事ご夫妻、文 大林道議会議長、許 香珍済州大学総長、玄 丞倬済州商工会所会長ご夫妻が参席され、金 賢中総領事や許 孟道民団中央本部副団長をはじめ各民団傘下団体役員、各道民会会長らも参席されました。第一部式典が始まり、高会長は「50周年の道民会の歴史をふりかえり、遠く異国に地をおき、故郷の為に、尽力しながら会を継続させてきた歴代の会長をはじめ、理事・会員の方々に敬意を

表し、その間インフラ整備はもとより、現在済州道の基幹産業にまでなった蜜柑栽培事業を発展させてきました。また、2007年には済州道が世界自然遺産に登録され、今年には世界7大自然景観の最終候補地に残り、日本地域委員長に呉 賛益常任顧問が就任しました、選ばれたときには、世界観光名所への契機となるでしょう」と挨拶されました。禹知事は「道発展の為に、同胞の皆様がこれまで貢献してきたことを忘れずに、今後も故郷発展の為に一層緊密な関係を構築していきたい」と祝辞を述べられました。その後、創立50周年を記念し、高会長から歴代会長を代表して、金 和男顧問に記念品を贈呈されました。禹知事からは、当協会に済州道の地図が描かれたロールスクリーンが贈られ、まず先に呉 賛益常任顧問と高会長にはさまざまな特典が受けられる在外済州道民証が手渡されました。また成人式には6人が出席し、成人者の皆様に高会長から「立派に育ててくれた両親に感謝し、目標をもって大人として頑張ってください」と述べられました。新成人を代表して金 壮栄さんが答辞をのべられました。李 大浩副会長の閉会辞があり、式典は終了しました。

第二部に入り、会場を移動し、呉 賛益常任顧問の乾杯音頭により、祝賀会がスタートしました。歌手のリ・ンユミさんと尹 惠英が歌を披露し、ミスターカラーのマジックショーがあり、最後に恒例のビンゴゲームと抽選会があり会場は大いに盛り上がりを見せ、閉会となりました。

—会長 高尚弘—



→ 役員一同新年御挨拶



⇒ 高尚弘会長挨拶



→ 顧問団



⇒ 新成人と禹瑾敏道知事(真中)



→ 顧問代表に金和男顧問(左)に記念品贈呈



→ ロールスクリーン贈呈式



⇨ 第二部懇親会の様子 ⇩

# 祝 夫昇培顧問 2010年度済州特別自治道文化賞受賞



2010年度済州特別自治道文化賞授賞式が、去る12月22日済州特別自治道文芸会館大劇場にて開催され、「海外同胞部門」で当協会夫昇培顧問が受賞されました。

今年は、学術や芸術等7部門で8名が受賞した中、海外同胞部門では異例的に夫顧問と関西済州道民協会の朴國男常任顧問のお二方が選ばれました。

禹瑾敏済州特別自治道知事は祝辞で“文化賞受賞者の功績は単純にこの時代文化発展の記録だけでなく耽羅歴史以来済州の変遷と発展の様子をうつつだしてくる圧縮ファイルだ”と長年地域文化と分野別発展に努めた受賞者たちの功労に敬意を表しました。

文大林済州特別自治道議会議長は“今まで積み重ねて来た多大な業績と済州道発展に寄与した功労をこの賞で報いるには不足感があるが、道民の心が込められた価値ある賞だけに済州発展史にもう一つの明確な足跡を残してくださるよう”と祝辞を述べました。

夫昇培顧問は1936年済州市旧左邑下道里で生まれ、20歳で日本に渡り、東武開発株式会社を営みながら、当協会では1979年より渉外部長、参与、監査、相談役、副会長を経て第19代会長を歴任されました。在日社会では民団東京地方本部議長、団長、常任顧問、民主平和統一諮問委員、在日大韓民国体育会顧問、(財)夫氏奨学会理事長、東京韓国商工会議所顧問を歴任され、故郷だけでなく、在日同胞社会の発展に数々の貢献と奉仕をされた人望が厚い方です。

今後ともご健康とますますのご活躍をお祈り申し上げます。 本当におめでとうございます。



【授賞式にて右から4番目夫昇培顧問とご家族】



# 皆さんお元気ですか？

会員の皆様、お元気ですか？

今年は本当に大変な年ですね。世界経済の状況がよくない上に、3月11日のマグネチュード9の大震災、想像を絶する津波、さらに原発放射線問題、、、これから私達はどのように生きていけば良いのか、不安にかられた毎日だと思います。しかし、私たちは生きなければなりません。お互い横のつながりを大事にし、力を合わせて前向きに、頑張って生きていきましょう。特に私たち女性（オモニ達）は家族を守り、今まで生き抜いてきた以上に頑張らねばなりません。どうかお体に気を付けて、皆さまのご健闘をお祈り致します。近い内に皆様と再会できる日を楽しみにしております。



—婦人会 会長 左 玉花—



## 「日帰り旅行の中止」

春の風を肌で感じる季節となって来ましたが、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。この3月11日の東北関東大震災においては、多大なる被害が各地で出ておりますが、会員の皆様におかれましても大変な時期であられたと思います。この時期に婦人会では、春の日帰り旅行を行事として行なって来ましたが、今年も年初から役員会を開き日帰り旅行の日程や予定を色々考えて来ましたが、この東北関東大震災の被害に遭われた方々の事もあり、今回は自粛させて頂く事になりました。

—婦人会 総務部長 朴 恵子—

※時期を見計らい何か行事を考えて行きたいと思っておりますので、  
ご了承下さいますようお願い申し上げます。



《創立 50 周年記念式典並び新年会で参加役員達》



← 朴 勝蓮道知事ご夫人



← 高榮修濟州商工会議所会長ご夫人

《婦人会からお二人令夫人に記念品贈呈》

## 在外濟州特別自治道民総聯合会定期総会

2011 在外濟州特別自治道民会総聯合会定期総会が去る 4 月 29 日午前 11 時より新濟州 T.H.E ホテル宴会場にて開催され、第 1 部では来賓と参席役員の紹介、感謝牌と表彰賞が授与されました。

続き、姜 太善聯合会会長より挨拶があり、経過報告と監査報告がされ、2010年度決算報告、2011年度事業計画、予算案が審議され両案とも異議なく承認されました。議題として規約改正、新規会員承認の件では京畿道安養・光州の加入が承認を得ました。

また、聯合会では「日本東北関東大震災義捐金」として集められた2,030万ウォンを仙台道民会に寄付すると決め、伝達については姜 太善会長、当協会高 尚弘会長、関西済州道民協会姜 実会長に一任しました。

第2部では禹 瑾敏道知事、文 大林議長から祝辞を頂き楽しい雰囲気の中で午餐会が行われ、誇らしい済州発展を期して閉会されました。

総勢80名参加した中、当協会では高 尚弘会長と私が出席しました。



(副会長 李 大浩)

## 第45回済州特別自治道民体育大会に参加



4月29日午後3時より西帰浦市のワールドカップ競技場におきまして、第45回済州特別自治道民体育大会の開会式が行われました。今回の体育大会は、「チャレンジ7大景観！ビクトリー済州体育！」をスローガンに掲げ、4月29日より5月1日まで3日間の日程で、西帰浦市にあるワールドカップ競技場を中心に1万5千名の選手が集い体育大会が開催されました。

開会式は、まず選手団入場から始まり、各競技団体の選手、高等学校の選手、在外道民会選手団、済州市選手団、西帰浦市選手団の順に入場が行われました。

式典が進む中で、大会委員長である禹 瑾敏道知事より「我々は、聖火に7大景観挑戦意思を込めて聖火台へ点火します。7大景観挑戦中に開催される大会はとても意義深い祭典であり、また2014年に、済州道で開催される国民体育大会へ大きな弾みとし、120万在外同胞が団結して、7大景観を勝ち取る」という力強い開会の挨拶がありました。聖火への点灯、選手及び審判の代表の宣誓へと式順が進み、選手団が退場して、3日間に亘る競技がスタートしました。在外道民会の選手たちは、屋外へと場所を移動し、足球を3チームに分かれて試合にのぞみました。道庁の皆様の準備も良く、いい汗をかき、各地域の在外道民の皆様と楽しい交流ができました。紙面を借りて、足球の競技について、簡単に説明をします。1チーム4人で組み、頭と膝から下の足だけを使いプレーする競技です。相手コートに3回でボールを返さなければならない。また自陣のコートの外ではボールをバウンドさせてはいけない競技です。

—会長 高 尚弘—



定期総会



体育大会開幕式で在外道民選手団入場



受賞者記念



7大景観選定必勝決意オルレ徒歩行進記念

# 済友会



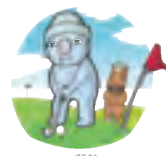
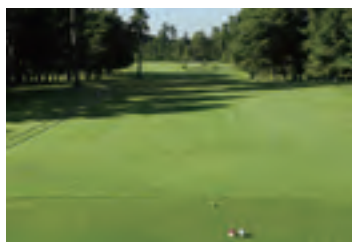
今度こそは開催します



本来であれば3月に行なったはずの「第122回済友会ゴルフコンペ」がご周知の通り東日本地方太平洋沖地震の影響で、見合わせておりましたが、日定を改め下記通り開催する事になりました。

- ▲ 日時: 6月8日(水曜日)
- ▲ 場所: 紫カントリークラブ あやめコース(千葉県)
- ▲ 午前10時28分スタート (女性の方参加費無料)
- ▲ フレイ方式: HDCP 取切り戦

★ 会では今後もオフザバーの方・新規登録される方大歓迎いたします。



## 株式会社 済京

代表取締役 呉 賛 益

弊社は協会会員の、会員による、  
会員の為の会社です。  
共に歩んで参ります。

東京都文京区湯島 3-19-5  
TEL03-5688-0684 FAX03-3835-7756

## 株式会社 美浜

東京都知事免許(7)第 44307 号

代表取締役 呉 賛 益

〒110-0016  
東京都台東区台東 3-16-5  
ミハマビル 10F  
TEL 03 (3835) 7755  
FAX 03 (3835) 7756  
<http://www.mihama.info>

## 株式会社 西郷会館

高尚弘

〒110-0005  
東京都台東区上野 4-10-17  
TEL 03-3831-7218

# 濟州・新世界七不思議自然版選定日本地域推進委員会



## 日本地域推進委員長の持命を受け

2011年2月吉日

日本地域推進委員長 吳賛益

濟州道は2002年ユネスコ（国連教育科学文化機関）から生物圏保存地域として認定され、更に2007年世界自然遺産、2010年には世界的に貴重な地形、地層として世界地質公園（ジオ・パーク）として認定されており、所謂ユネスコの三冠に選定されており、自然景観の優秀性は世界的に広く認められているところであります。

スイスに本部を置く非営利財団「The New Wonders」は「私たちの遺産は私たちの未来」とのスローガンの下、全世界の遺産並びに自然観光地に対する、考証、保全、保護を目的に、世界で最も美しい自然景観7ヶ所を選定する目的で、事業計画を策定し2007年候補地を募ったところ、441ヶ所より応募があり、これまでの選定経過

第1次インターネット投票が2007年7月から2008年12月まで行われ、候補地441か所から261か所を選定。

第2次インターネット投票は、2009年1月から同年7月まで行われ、候補地261か所から71か所を選定。



第3次インターネット投票は、2009年7月に行われ、最終候補地28か所が選定されました。

北東アジアからは日本の富士山、中国の揚子江が脱落し、濟州島のみが最終候補地に選出されております。

決選投票は2009年7月～2011年11月10日迄でインターネット投票による投票及び電話による投票が進行中であり、濟州島の特筆される競争力は自然が人間の生活と調和をなしており、城山日出峰、万丈窟、石堀などある濟州島の自然景観が特に印象的な点にあります。

又、濟州島を除外した27か所の候補地の大部分は文明と自然に明確に区分されますが、濟州島の景観は人間の生活に密接に関連しているところにあります。

世界7大自然景観に選定された場合に期待される効果としては

- ◆ 国家ブランド価値の上昇
- ◆ 我が国への海外観光客の誘致増大に寄与
- ◆ 環境保護に寄与
- ◆ 国民の自尊心（プライド）の高揚
- ◆ 国家並びに自然景観の広報効果

韓 愛 株 式 会 社  
チエゴヤ 六本木店

代表取締役 李 大 浩

店 舗 〒106-0032 東京都港区六本木 5-16-1  
六本木ホロンビル 2F

TEL 03-3568-2033

事務所 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-30-7  
TEL 03-3568-8658

有限会社 興和商事

取締役会長 吳典秀

〒123-0843 東京都足立区西新井栄町 2-7-2

TEL 03-3848-1510 FAX 03-3889-7297

E-mail ko-wajso@kyuden.com

浅草 すし賢

国際通り浅草ビューホテル斜め前  
〒111-0032 東京都台東区浅草 2 -11-4

TEL 03 (5246) 6547

FAX 03 (5246) 6548

非営利財団「The New Wonders」は既に第一回キャンペーンである世界の人間の手による建造物7ヶ所、

1. ペルーのマチュピチュ
2. メキシコのマヤ遺跡
3. ローマのコロッセウム
4. インドのタージマハール
5. ヨルダンの古代都市ペトラ
6. 中国の万里の長城
7. ブラジル・リオデジャネイロの巨大イエス像

を新世界7大不可思議として選定しておりますが、今回はその自然版となります。

昨年12月13日鄭 雲燦前国務総理を委員長とする「世界七大自然景観選定汎国民推進委員会」の発会式がソウルにて行われ、本年1月13日、済州道にて盛大なデモンストレーションが挙行され、その席上で私は鄭 雲燦委員長より、「日本地域推進委員長」を拝命され、委嘱状の伝達を受けました。

オリンピックやサッカーのワールドカップ、又万国博覧会等の各種イベントは世界中に国の存在感を示し、先進国として認知される印象の度合い、経済力の向上とその影響力は非常に大きいものがありますが、刹那的ではありません。

今回最終的に済州島が選定される事により、四冠を達成する事になれば、インターネット配信等により永続的に美しい自然景観が全世界に広く知られる事になり、我が国への海外観光客の誘致効果をもたらす事は、富士山を代表とする日本の観光地にも波及する事は必然の事であり、その計り知れない経済効果は韓・日が共有する事になり、韓・日、日・韓の友好親善に寄与する事でありましょう。

輸出を国の基幹産業とする工業立国韓国が自然環境を保護する、環境にやさしい平和な国であるとの国際的イメージの向上にもつながります。

日本地域推進委員長を拝命した私は、鄭 雲燦委員長、禹 瑾敏済州道知事、鄭 進民団中央本部団長をはじめ、内外の来賓や報道関係者の参席を賜り、「日本地域推進委員会発会式」を2月18日東京帝国ホテルにて挙行いたしました。

既に広報大使として国民的女優と言われる高 斗心女史が任命されておりますが、日本地域広報大使として新たに済州道出身作曲家 梁 邦彦氏、格闘家でタレントの秋山成熟氏、先のアジアカップ決勝戦で決勝ゴールを決めた李 忠成選手が任命され、その披露も行われる等、各界を代表する方々より激励辞を賜り盛況裏に終える事が出来ました。

発会式後、大使館や民団中央本部をはじめとする各団体機関への協力要請の挨拶から始まり、2月22日 横浜総領事館、民団神奈川地方本部を皮切りに仙台、札幌、福岡、広島、神戸、大阪、名古屋、新潟の総領事館並びに民団地方本部に協力要請依頼に訪問して参りました。

それぞれの訪問先にて与えて下さる激励のお言葉は、私にとりまして勇気を与えて下さる共に、関係各位の熱意が伝わって参ります。

地政学的に北東アジアの要の位置にあり韓国の最南端に浮かぶ平和の島、「済州島」が我が国

株式会社 サン・プロジェクト

代表取締役 朴 時 男

- 在日本関東済州道民協会 宣伝部長
- 東京韓国商工会議所 常任理事

〒120-0013 東京都足立区弘道 1-4-20  
グリーンパーク第2五反野 104  
TEL 03-6683-0415 FAX 03-6683-0424

壽司処 勝 賢

代表 宋 暎 民

〒110-0005 東京都台東区上野 2-3-10  
TEL 03(3836)5566(代) FAX 03(3836)6264  
- 各種ご宴会の予約承ります -



学校法人新井学園  
赤門会日本語学校  
日本語教師養成講座開講中!

お問い合わせ  
東京都荒川区東日暮里 6-39-12  
電話：03-3806-6102 FAX:03-3806-5559  
E-mail: info@akamonkai.ac.jp



のみならず、日本、中国を含む北東アジアの宝の島として、世界七大自然景観に向け、私は最大の努力をする所存であります。



【左から呉賛益日本地域委員長、鄭雲燦委員長、禹瑾敏濟州道知事、鄭進民団中央本部団長、李京秀政務公使】



【日本地域広報大使 秋山成勲氏】



【李忠成選手のご両親】



【作曲家梁邦彦氏お母様】



《テープカット》



《乾杯音頭に文大林濟州道議会議長》



《懇親会の様子》



↓ 当日の様子が掲載された新聞

今こそ、あなたの力が必要です！

電話で010-44-7589-001-290

ピーという音の後、

+7715(濟州コード)を押す



# ～青年部だより～

皆さん、こんにちは。在日本関東済州道民協会 青年部の活動状況をお伝えしたいと思います。

現在、青年部では毎月第二木曜日午後7時20分から定例会を行い、行事の企画や部員同士の近況報告などを行っています。

青年部の主な活動には新しいメンバーの発掘や部員同士の交流を通じて、人の輪の広がりに力を入れています。会社に通う人、事業を継承する人、勉強を続けている人など様々な人がいて、定期的に会うことにより、刺激を受け、また相談を行い、己を発展させる機会としています。

年末からの活動としまして、12月にクリスマスパーティー、2月にスキー旅行を行いました。

12月のクリスマスパーティーでは約40名が参加し、賞品として任天堂Wiiやディズニーチケットなどを用意したビンゴゲームを行い、大いに盛り上がりました。参加してくれた方の殆どが二次会にも参加してくださったのも嬉しい限りです。



## クリスマスパーティーにて♪♪

2月のスキー旅行は総勢10名(幼児2名含む)にて那須を訪れ、スキーに食事に温泉にと徐々に心身ともにリフレッシュすることができました。参加された方には初めて滑る方もいましたが、夕方には滑ることが出来るようになっており、若い方の上達の早さに驚かされました。

4月にお花見を企画していたのですが、東日本大震災の影響もあり中止とさせていただきました。お花見を楽しみにしている部員も多かったので残念でなりません。幸いにも青年部では被災した部員もなく、

全員の無事を確認できました。今後は議論を重ねながら青年部として何が出来るのかを考えたいと思います。

現在は、6月の青年部総会の準備ならびに毎年7月に実施している新入部員歓迎パーティーの準備を進めています。7月のパーティーでは、今年1年継続して参加してくれた人、忙しくあまり参加できなかった人、新しくメンバーになる人、久しぶりに参加する人など多くの人が集まります。青年部では7月のパーティーを青年部の活動を広く知っていただく場と捉え、毎年趣向を凝らしております。今年は豪華賞品を予定しておりますので、会員の皆様にはご子息、ご息女ならびにご親戚にお声掛けをお願いしたいと思います。さらに、青年部ではmixiにてコミュニティ「在日本関東済州道民協会青年部」を立ち上げております。是非、こちらにも気軽に参加していただければと思います。

最後に青年部では、済州道をルーツに持つ10代、20代、30代の仲間を増やしたいと思っています。気軽に参加できる雰囲気であり、人の輪を広げる意味でも皆さんの参加をお待ちしています。

☆ 今後の予定 ☆

- 毎月 定例会 & 懇親会
- 6月 青年部総会
- 7月 新入部員 & 新役員歓迎パーティー
- 8月 親睦旅行(海)
- 10月 耽羅文化祭(済州道)
- 12月 クリスマスパティー
- 1月 新年会

青年部では他にも講演会や  
他の道民会との交流会を企画しております。

定期的に青年部から行事の案内が欲しいという方は  
下記の連絡先までお問い合わせください。

ご子息、ご息女、ご親戚を参加させてみたいという  
会員の皆様からのご連絡をお待ちしております。

〈お問い合わせ〉

青年部長 朴 永鎮

E-mail: youngjin123@akamonkai.ac.jp TEL: 080-5403-5271



## 「耽羅文化祭」今年も日本でも楽しめます。

済州特別自治道では、済州唯一の郷土文化祝典である耽羅文化祭を開催50周年を記念し、特別に「海外に訪れて行く耽羅文化祭」を日本で開催し、東京と大阪に住んでいる済州道民たちに郷土色濃厚な済州文化を共に鑑賞して文化的感動を分かち合う機会を提供して済州人の自負心を高揚し、日本の方にも「世界自然遺産、世界文化遺産済州」の真骨頂を発揮することにより「世界中が訪れる済州、世界中に訪れる済州」を広く宣揚するため、この秋日本での開催が決定しました。詳しい日程は決まり次第追ってご案内致します。

Jeju

## 新規理事・会員のご紹介

当道民協会の運営行事にご賛同頂きました新規理事・会員の皆様です。今後とも、会員相互の親睦、相互協調を深めて参りたいと思いますので、宜しくお願ひ申し上げます。

これからも会員のご紹介並びにご入会をお待ち申し上げます。

- 新規理事：(練馬区) 高 哲明
- 新規会員：(文京区) 金 雅人、金 帝憲、金 弘智、(新宿区) 呉 昌官、(台東区) 金 京勲、(港区) 高 初輔、(世田谷区) 韓 在賢

## 冠 婚 葬 祭

※ 李 成琬相談役のご尊父李 日玉氏が、病氣療養中のところ 4 月 1 日永眠され、済州道で葬儀が行なわれました。(享年 86 歳)

※ 韓 在銀相談役のご次男の結婚式が 4 月 20 日浅草ビューホテルにて行なわれました。

### 「第 51 回定期総会のご案内」

皆様の多大なるご協力を得て 5 月をもちまして、2010 年度の事業が無事終了することとなり、第 51 回定期総会を 6 月 25 日(土)17 時より上野・パークサイドホテルにて開催される運びになりました。第 28 代役員改選及び事業報告並びに協会運営について皆様方と検討したいと思いますので、万障繰り合わせの上、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。

尚、総会終了後は懇親会が催されます。(参加費無料)

### 「第 25 回夏季郷土学校学生募集」

本年も 8 月 1～ 5 日 (4 泊 5 日) の日程で済州特別自治道人材開発院にて済州特別自治道庁と国立済州大学校の共催で「第 25 回夏季郷土学校」が開校することになり、参加学生を募ります。

在日済州人の子女で大学生又は同年代専門学校生なら国籍を問わず参加出来ますので、郷土に触れられるこの機会を活かし是非参加してみてください。多彩なプログラムも用意しております。参加費は 1 万円で、その他の費用は済州道で負担いたします。(人数制限あり)

※ お引越しの際には新しい連絡先を事務局宛にご一報願ひます。